

沖縄県の 漁港・漁場概要

令和5年度



伊是名漁港（勢理客地区）



もずく収穫作業



いぜな漁協直売所



海ぶどう養殖



沖縄県農林水産部

漁港漁場課

TEL(098)866-2305 FAX(098)866-2996

ホームページ

沖縄県 漁港漁場課 検索



漁港一覽表

令和5年4月1日現在

県管理漁港(27港)

No.	漁港名	所在地	漁港番号	指 定			備 考
				年	月	日	
第一種漁港(県管理)12港(No.1~12)							
1	泡瀬	沖繩市	5010140	昭和41	7	5	
2	当添	与那原町	5010160	昭和44	10	7	
3	港川	八重瀬町	5010210	昭和43	7	16	
4	宜野湾	宜野湾市	5010255	昭和63	3	31	
5	嘉手納	嘉手納町	5010270	昭和45	7	14	
6	都屋	読谷村	5010280	昭和44	10	7	
7	辺土名	国頭村	5010400	昭和45	7	14	
8	渡名喜	渡名喜村	5010430	昭和36	1	6	
9	阿嘉	座間味村	5010470	昭和45	7	14	
10	粟国	粟国村	5010480	平成4	1	13	
11	博愛	宮古島市	5011053	昭和62	6	13	宮国・友利
12	佐和田		5011085	昭和62	6	13	
第二種漁港(県管理)7港(No.13~19)							
13	泊	那覇市	5020020	昭和42	10	6	
14	名護	名護市	5020030	昭和41 (昭和63 3 31)	7 3	5 31)	(第2種に変更)
15	平敷屋	うるま市	5020090	昭和41 (平成24 3 9)	7 3	5 9)	(第2種に変更)
16	海野	南城市	5020170	昭和45 (平成24 1 24)	7 1	14 24)	(第2種に変更)
17	荷川取	宮古島市	5021005	昭和44 (昭和63 3 31)	10 3	7 31)	(第2種に変更)
18	石垣	石垣市	5021010	昭和43	7	16	
19	佐良浜	宮古島市	5021080	昭和36 (平成24 3 9)	1 3	6 9)	(第2種に変更)
第三種漁港(県管理)1港(No.20)							
20	糸満	糸満市	5030010	昭和36 (昭和63 3 31)	1 3	6 31)	北・中・南 (第3種に変更)
第四種漁港(県管理)7港(No.21~27)							
21	宜名真	国頭村	5040010	昭和46	3	26	
22	安田		5040020	昭和47	2	4	
23	仲里	久米島町	5040030	昭和43	7	16	真謝・真泊・泊・銭田
24	池間	宮古島市	5041010	昭和36	1	6	
25	波照間	竹富町	5041020	昭和41	7	5	
26	久部良	与那国町	5041030	昭和36	1	6	
27	南大東	南大東村 北大東村	5041040	昭和63 平成19	3 12	31 13	南大東・北大東 (分区追加指定)

「漁港の種類について」

第1種漁港・・・その利用範囲が地元の漁業を主とするもの

第2種漁港・・・その利用範囲が第1種漁港より広く第3種漁港に属さないもの

第3種漁港・・・その利用範囲が全国的なもの

第4種漁港・・・離島その他辺地にあつて漁場の開発又は漁船避難上特に必要なもの



トビイカを干す様子(奥武漁港)

市町村管理漁港(60港)

No.	漁港名	所在地	漁港番号	指 定			備 考
				年	月	日	
第一種漁港(市町村管理)60港(No.28~87)							
28	東	東 村	5010030	昭和47	5	12	
29	慶佐次		5010035	昭和61	1	17	
30	汀間	名護市	5010038	昭和63 (平成24 3 31)	6 3	13 31)	(市管理へ移管)
31	辺野古		5010040	昭和47	5	12	
32	宜野座	宜野座村	5010045	平成8	3	8	
33	漢那		5010050	昭和46	3	26	
34	照間	うるま市	5010060	昭和47	5	12	
35	池味		5010070	昭和46	3	26	
36	桃園		5010080	昭和45	7	14	
37	浜		5010100	昭和44	10	7	
38	比嘉		5010110	昭和46	3	26	
39	津堅		5010120	昭和46	3	26	
40	南原		5010130	昭和47	5	12	
41	中城浜		中城村	5010150	昭和47	5	12
42	志喜屋		南城市	5010180	昭和44	10	7
43	久高			5010190	昭和45	7	14
44	奥武	5010200	昭和44	10	7		
45	喜屋武	糸満市	5010220	昭和47	5	12	
46	与根	豊見城市	5010230	昭和53	2	2	
47	董川	那覇市	5010240	昭和47	5	12	
48	牧港	浦添市	5010250	昭和52	3	31	
49	浜川	北谷町	5010260	昭和47	5	12	
50	真栄田	恩納村	5010285	昭和60	2	27	
51	前兼久		5010290	昭和47	5	12	
52	恩納		5010295	昭和54	2	13	
53	瀬良垣	5010298	平成13	3	19		
54	許田	名護市	5010300	昭和36	1	6	
55	浜崎	本部町	5010320	昭和44	10	7	
56	具志	伊江村	5010330	昭和45	7	14	
57	西崎		5010340	昭和46	3	26	
58	新里	本部町	5010345	昭和59	2	14	
59	運天	今帰仁村	5010350	昭和45	7	14	
60	古宇利		5010360	昭和46	3	26	
61	屋我地	名護市	5010365	平成13	3	19	
62	仲尾次		5010370	昭和44	10	7	
63	塩屋	大宜味村	5010380	昭和47	5	12	
64	国頭浜	国頭村	5010390	昭和46	3	26	
65	伊是名	伊是名村	5010410	昭和47 (平成28 3 15)	5 3	12 15)	伊是名・勢理客 (勢理客と合併)
66	伊平屋	伊平屋村	5010425	昭和52	3	31	
67	田名		5010427	平成元	10	25	
68	阿波連	渡嘉敷村	5010440	昭和54	2	13	
69	儀間	久米島町	5010450	昭和47	5	12	
70	烏島		5010460	昭和46	3	26	
71	具志川		5010465	平成5	5	11	
72	狩俣	宮古島市	5011020	昭和44 (平成25 3 31)	10 3	7 31)	(市管理へ移管)
73	島尻		5011035	昭和52 (平成2 12 15)	3 12	31 15)	
74	真謝		5011040	昭和47	5	12	
75	高野		5011045	昭和54	2	13	
76	浦底		5011047	昭和55	2	20	
77	保良		5011050	昭和44	10	7	
78	棚根		5011055	昭和55	3	26	
79	川満		5011057	平成4	7	16	
80	久松		5011060	昭和36	1	6	
81	前泊		5011090	昭和47	2	4	
82	多良間	多良間村	5011095	平成元 (平成29 3 31)	4 3	17 31)	(村管理へ移管)
83	登野城	石垣市	5011100	昭和45	7	14	
84	船越		5011105	昭和54	7	19	
85	伊野田		5011107	平成3	10	31	
86	細崎	5011110	昭和55	2	20		
87	西表	竹富町	5011120	昭和57 (平成26 3 31)	3 3	13 31)	(町管理へ移管)

漁港海岸保全地区一覽表

令和5年4月1日現在

No.	漁港海岸名	所在地	告示延長(m)	告示			告示番号	備考
				年	月	日		
1	安田	国頭村	1,280	平成18	12	8	817	
2	辺土名		442	昭和47	1	25	34	
3	名護	名護市	531	平成16	10	22	722	A地区
4	都屋	読谷村	220	平成15	3	31	292	B地区
5	宜野湾	宜野湾市	670	昭和61	7	22	515	
6	当添	与那原町	190	昭和47	6	30	238	佐敷地区
7	海野	南城市	588	平成19	3	29	248	
8	渡名喜	渡名喜村	481	昭和61	3	25	227	
9	阿嘉	座間味村	600	平成14	10	22	898	
10	仲里	久米島町	2,210	昭和51	7	12	231	真謝地区
11	粟国	粟国村	830	昭和63	9	24	686	西奥武地区
12	佐良浜	宮古島市	131	平成4	8	7	665	銭田地区
13	佐和田		810	昭和48	10	25	343	
14	博愛	石垣市	515	昭和50	11	27	4	
15	石垣	竹富町	1,098	平成15	3	28	275	
16	波照間	竹富町	260	平成9	1	24	35	

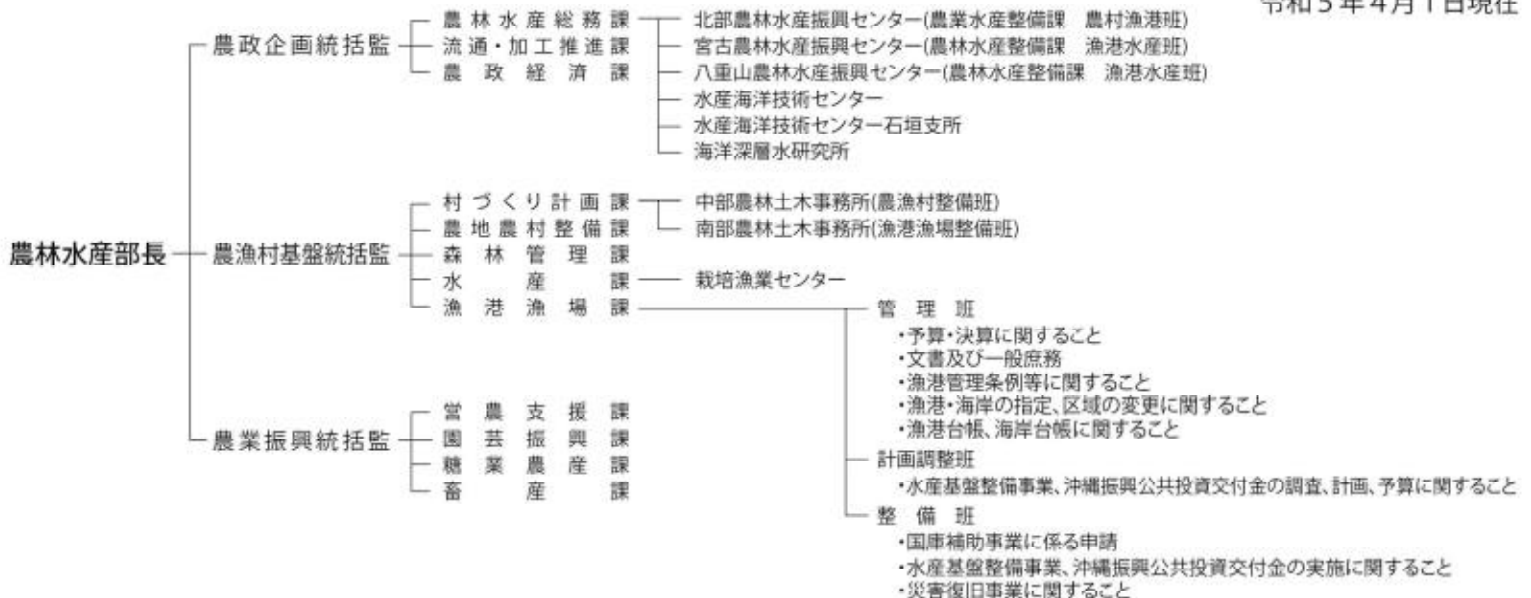
No.	漁港海岸名	所在地	告示延長(m)	告示			告示番号	備考
				年	月	日		
17	国頭浜	国頭村	530	平成14	10	18	878	
18	塩屋	大宜味村	320	平成25	11	25	605	
19	慶佐次	東村	460	昭和50	11	27	4	
20	古宇利	今帰仁村	1,360	昭和54	11	8	479	
21	運天	本部町	1,028	昭和50	4	28	194	
22	新里		850	昭和51	1	8	4	
23	浜崎	名護市	153	平成18	7	11	480	
24	仲尾次		839	昭和50	4	28	194	
25	汀間	名護市	560	昭和51	6	3	187	(市管理へ移管)
26	辺野古		1,445	(平成24	3	31)		
27	瀬良垣	恩納村	240	平成9	5	20	428	
28	恩納	恩納村	440	昭和50	10	2	411	
29	前兼久		440	平成3	7	26	599	
30	宜野座	宜野座村	450	昭和41	9	16	316	
31	漢那		880	昭和56	12	10	632	
32	勢理客	伊是名村	558	平成15	9	26	95	
33	伊是名	伊是名村	844	昭和53	12	28	531	
34	照間		1,128	平成26	3	18	157	
35	池味	うるま市	430	昭和44	6	28	290	
36	浜川	北谷町	471	昭和55	1	14	15	
37	志喜屋	南城市	435	平成6	1	7	11	
38	奥武		350	昭和43	8	13	290	
39	与根	豊見城市	1,408	平成4	1	24	91	
40	喜屋武	糸満市	1,165	昭和50	4	28	194	A、B地区
41	儀間	久米島町	705	昭和44	6	28	290	
42	鳥島	久米島町	529	昭和43	8	13	231	
43	鳥尻		610	平成15	9	30	701	
44	高野	宮古島市	470	平成14	10	18	879	鳥尻地区
45	浦底		270	昭和47	4	25	127	大神地区
46	久松	500	平成3	3	8	181		
47	船越	石垣市	1,110	昭和49	11	11	443	
48	伊野田		890	昭和47	4	25	127	
49	細崎	竹富町	160	平成16	3	9	163	
50	久高	南城市	550	平成7	3	10	264	
51	屋我地	名護市	559	昭和50	10	2	411	
52	西表	竹富町	318	平成10	1	12	97	
			120	平成17	8	5	516	
			1,086	平成22	8	17	415	
			320	平成15	4	8	310	(町管理へ移管)
				(平成26	3	31)		



伊是名漁港海岸

沖縄県農林水産部組織図 (出先は水産関係機関のみ)

令和5年4月1日現在



沖縄県における補助事業の補助率

事業名	区分	国庫	県費	市町村負担
●水産物供給基盤整備事業				
水産流通基盤整備事業		9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
水産物供給基盤機能保全事業	漁港施設	9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
	漁場施設	1/2以内等	事業主体が1/2以上負担	
漁港施設機能強化事業		9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
●水産資源環境整備事業				
水産環境整備事業	県営	6/10以内等	4/10以上等	
	市町村営	6/10以内等	7/30以上等	5/30以内
水産生産基盤整備事業		9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
●漁業集落環境整備事業(補助事業)	本島	55/100以上	22.5/100以内	22.5/100以上
	離島		27.5/100以内	17.5/100以上
●非公共				
漁港機能増進事業	基本施設等	9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
	養殖場等	5/10以内	事業主体が5/10以上負担	

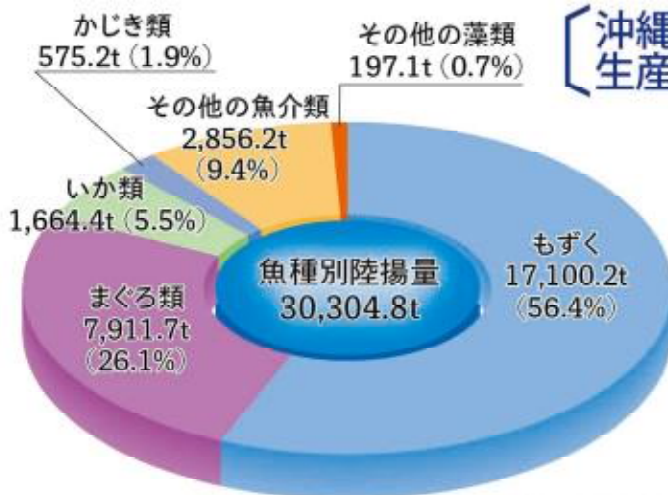
事業名	区分	国庫	県費	市町村負担
●沖縄振興公共投資交付金				
漁港漁村環境整備事業(漁村再生交付金)	漁港本島	7.5/10以内	1/10以内	1.5/10以上
	離島		2/10以内	0.5/10以上
	漁港本島		1/10以内	1.5/10以上
	離島		1.25/10以内	1.25/10以上
地域漁村環境整備事業	本島	1/10以内	1.5/10以上	
	離島	1.25/10以内	1.25/10以上	
漁業集落環境整備事業	本島	55/100以上	22.5/100以内	22.5/100以上
離島		27.5/100以内	17.5/100以上	
地域水産物供給基盤整備事業		9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
海岸保全施設整備事業		9/10以内	事業主体が1/10以上負担	

※市町村負担は市町村営事業のみ。県営事業には市町村負担金は無い。

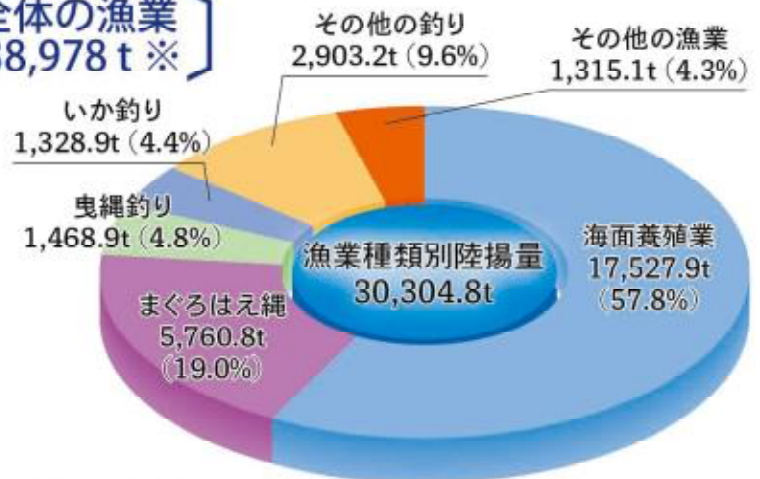
漁港における魚種別・漁業種類別陸揚量(R3年)

魚種別陸揚量 30,304.8t

漁業種類別陸揚量 30,304.8t



〔沖縄県全体の漁業生産量 38,978 t ※〕



資料：令和3年版漁港港勢調査の概要（沖縄県農林水産部漁港漁場課）
※については第51次沖縄農林水産統計年報による。

沖縄県にかかる排他的経済水域

図-沖縄本島及び周辺離島によってもたらされる排他的経済水域

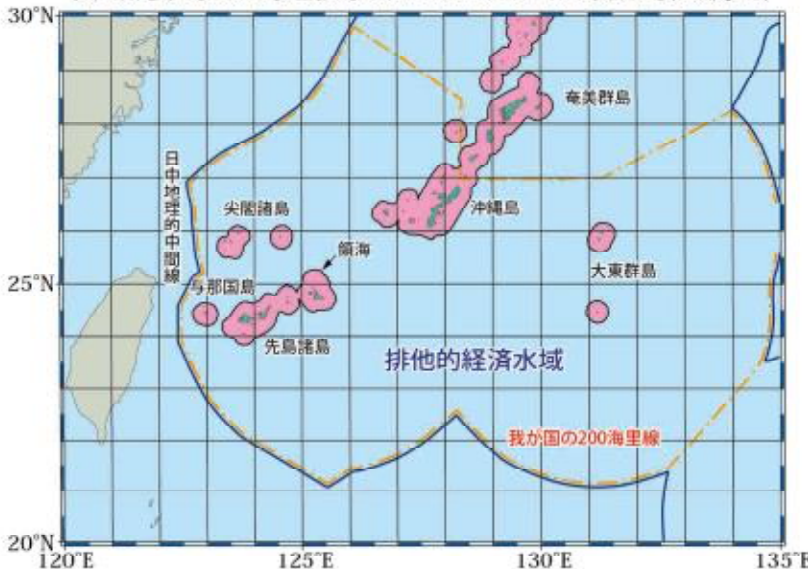


図-3 沖縄本島及び周辺離島によってもたらされる排他的経済水域（参考「平成21年度沖縄の農林水産業の情勢報告」内閣府沖縄総合事務局農林水産部）

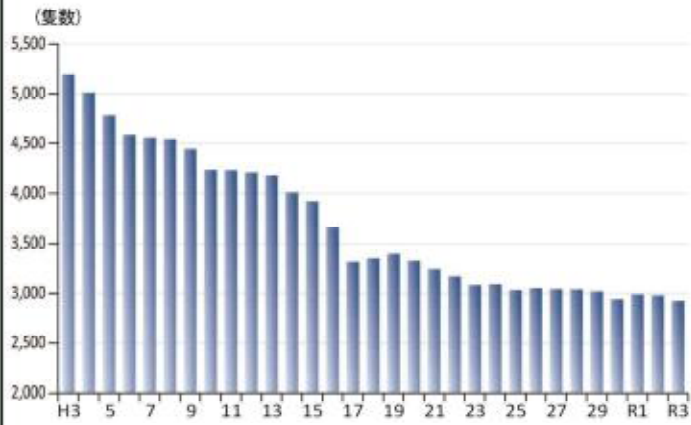
沖縄本島にかかる排他的経済水域A=86万km²は日本国土の約2倍

排他的経済水域（Exclusive Economic Zone = EEZ）：同水域は、領海の外側で基線から200海里（約370km）を超えない範囲で、沿岸国に同水域の一切の漁業及び鉱物資源に対する排他的な管轄権及び海洋汚染を規制する権限が認められている。

沖縄県は、我が国における黒潮海流の川上に位置する優良な漁場を有するとともに、東西1,000km、南北400kmに及ぶ排他的経済水域を我が国に提供する国土保全維持機能を有している。

排他的経済水域で行われる漁業者の操業が、密航・密輸・密漁等不法行為の抑止に繋がっている他、離島に生活する漁業者の存在が、広大な排他的経済水域の維持という国土保全機能に貢献する役割は非常に大きい。

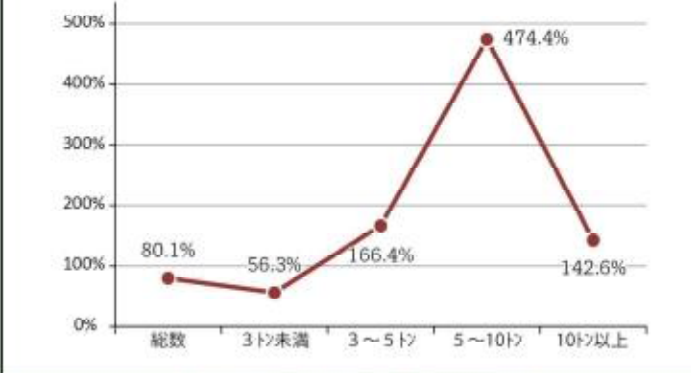
● 3トン未満の登録漁船の推移



● 3トン以上の登録漁船の推移



● 漁港地区在籍船の大型化



漁船の大型化



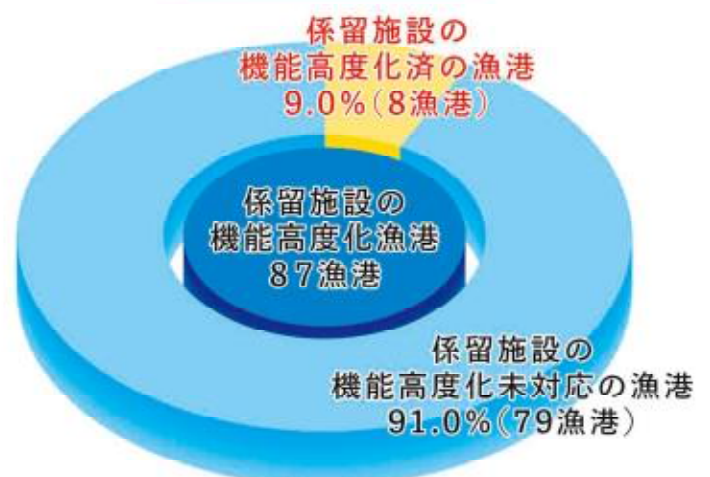
荒天時安全係船状況

● 係留施設の機能高度化整備率 (令和5年3月現在)

・機能高度化に係る整備内容

1. 岸壁、物揚場の耐震化整備
2. 安全係船岸の整備
3. 衛生管理対策施設の整備
4. 陸揚作業の就労環境改善に資する整備
5. 準備作業の就労環境改善に資する整備
6. 船揚場の先端改良の整備
7. 船揚場の防暑施設の整備
8. その他必要な整備

機能高度化漁港合計



漁港の整備



●防波堤の整備(阿嘉漁港)

泊地内の静穏度が向上し、台風等荒天時にも安全に漁船を係留できる。



●防風柵整備(糸満漁港)

強風による漁船の動揺を低減し、安全に係留できる。



●浮棧橋の整備(池間漁港)

潮の干満差の大きい漁港でも潮位に左右されず、準備等の作業が軽労化できる。

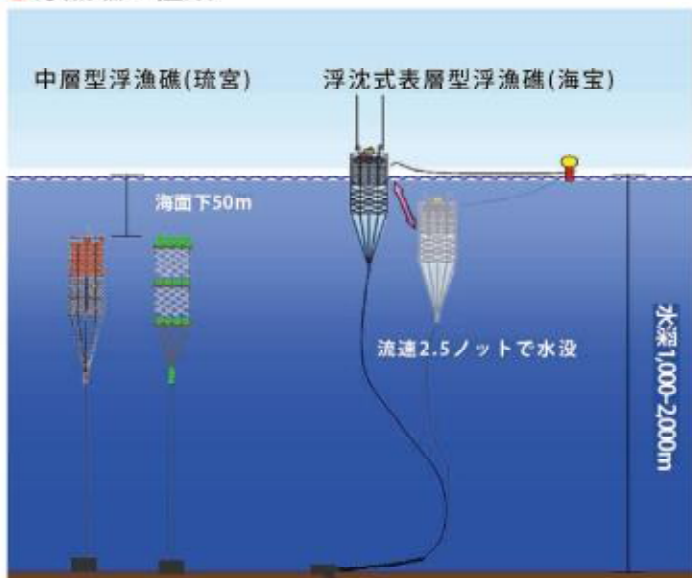


●防暑施設の整備(仲里漁港)

炎天下や雨天時においても漁船の維持管理作業が可能となる。

漁場(浮魚礁)の整備

●浮魚礁の種類



平成30年3月現在、沖縄周辺海域に県が設置した浮魚礁87基が設置されている。

漁港・漁場及び漁港海岸の整備

本県の漁港は、昭和47年の本土復帰時点で60港であったが、その後の漁船数とともに漁港数も増加し、令和5年4月1日現在では87港となっている。

	合計						離島										離島計
	県管理		町村管理		沖縄本島		本島周辺				宮古			八重山			
	県管理	町村管理	県管理	町村管理	県管理	町村管理	県管理	町村管理	県管理	町村管理	県管理	町村管理	県管理	町村管理	県管理	町村管理	
漁港数	87港	27港	60港	47港	14港	33港	16港	5港	11港	16港	5港	11港	8港	3港	5港	40港	
第1種漁港	72港	12港	60港	40港	7港	33港	14港	3港	11港	13港	2港	11港	5港	-	5港	32港	
第2種漁港	7港	7港	-	4港	4港	-	-	-	-	2港	2港	-	1港	1港	-	3港	
第3種漁港	1港	1港	-	1港	1港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
第4種漁港	7港	7港	-	2港	2港	-	2港	2港	-	1港	1港	-	2港	2港	-	5港	

漁港整備については、昭和47年の本土復帰後に本格化し、第9次漁港整備長期計画終了時（平成13年度）までに2,592億円余りを投じ、計画的に推進してきた。その後、第1次漁港漁場整備長期計画（平成14～18年度）では約476億円、第2次漁港漁場整備長期計画（平成19～23年度）では約322億円、第3次漁港漁場整備長期計画（平成24～28年度）では約324億円、第4次漁港漁場整備長期計画（平成29～令和3年度）では約265億円を投じ、現在は令和4年度を始期とする漁港漁場整備長期計画に基づき、水産基盤整備事業等を効率的かつ効果的に推進している。

漁場整備については、沿岸漁場整備法に基づき、昭和51年度から沿岸漁場整備開発事業により魚礁の設置、増養殖場の造成等を推進してきた。平成14年度からは、漁港漁場整備法に基づく漁港漁場整備長期計画により、漁港・漁場・漁村の一体的な整備を推進し、現在は、漁船漁業の効率化や水産物の安定供給等を目的とした浮魚礁の整備を主に行っている。

また、漁港海岸整備事業については、第6次海岸事業5箇年計画終了時（平成14年度）までに約116億円を投じ、32地区の高潮対策及び海岸の環境整備を推進してきた。平成15年度からは5年を1期とする社会資本整備重点計画に基づき海岸の整備を推進し、令和4年度までに約67億円を投じ、令和5年度は2地区において高潮対策等を推進し、国民の生命・財産の防護が図られている。

水産基盤整備事業等の種類

水産基盤整備事業

●水産流通基盤整備事業

水産物の品質・衛生管理の向上、及び陸揚・集出荷機能の強化等を図り、安全で安心な水産物の安定供給を目指すために漁港漁場施設の一体的な整備を行う事業。

●水産物供給基盤機能保全事業

漁港・漁場施設の長寿命化や既存ストックの再活用等を図りつつ更新コストを平準化・縮減するため、施設の老朽化状況を調べる機能診断を実施し、その結果による機能保全計画の策定及び機能保全計画に基づく漁港・漁場施設の保全工事を行う事業。

●漁港施設機能強化事業

台風等による高潮や波高の増大に対して被害が発生している漁港施設、および地震・津波に対して十分な安全が確保されていない漁港施設について、必要最低限の機能強化、防護対策を行う事業。

●水産環境整備事業

水産資源の生産力の向上と豊かな生態系の維持・回復を図るために行う漁場等の整備や、効率的な漁業生産活動により漁業コストを削減し、漁家経営の安定を図るために浮魚礁の整備を行う事業。

●水産生産基盤整備事業

浅海域における漁場や藻場、養殖場等と密接に関連する漁港施設の一体的な整備を行う事業。

●漁港機能増進事業（非公共）

漁港のストック効果の最大化を図りつつ、漁村の活力を取り戻すため、漁港の利用者や生産者の就労環境の改善、漁港施設の有効活用等に資する施設整備を行う事業

●漁業集落環境整備事業

漁業を主な生業とする集落において、その集落内の生活排水を収集する管路を設置し、併せて排水を処理する施設の整備を行う事業。

沖縄振興公共投資交付金

●漁港漁村環境整備事業（漁村再生交付金）

事業主体が策定する漁村再生計画に基づき、地域の既存ストックの有効活用等を通じた漁港・漁場等の漁業生産基盤及び漁村の生活環境施設の総合的な整備を実施する事業。

●海岸保全施設整備事業

津波、高潮、波浪、その他海水又は地盤の変動による被害から海岸を防護し、国土の保全、背後地の人命財産を保護するため、護岸、堤防等の海岸保全施設を整備する事業。

●地域水産物供給基盤整備事業

地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産機能の強化を図るため、第1種漁港又は、第2種漁港の整備を行う事業並びに共同漁業権の設定されている区域及びこれに隣接する水域における漁場の施設の整備を行う事業。



クロマグロ

①うししび ②刺身
③5月～6月に水揚げが多く
脂乗りも良い



メバチ

①メバチ ②刺身
③クロマグロに次ぐ高級マグロ



キハダ

①しび、ちんばにー
②刺身
③県内で最も好まれているマグロ



ビンナガ

①びんちよー、とんぼ ②刺身
③県内で最も水揚げの多い、
お手頃価格のマグロ



カツオ

①あやがちゅー
②刺身(タタキ)
③日本一早い初カツオが味わえる



クロカジキ

①あちぬいぬ
②刺身
③マグロと並ぶ刺身の定番魚



メカジキ

①むらくちゅー
②揚げ焼き、刺身
③脂乗り抜群



シイラ

①まんびき
②フライ、刺身、ソテー
③新鮮なものは刺身が美味



ナンヨウブダイ

①いらふちゅー
②刺身、酢味噌あえ
③色彩は派手だが、きれいな白身魚



タカサゴ

①ぐるくん
②唐揚げ、刺身
③沖縄の県魚、唐揚げの代表魚



ハマフエフキ

①たまん
②刺身、魚汁
③糸満市、石垣市の市魚



イソフエフキ

①くちなじ
②魚汁、唐揚げ
③たまん同様どんな料理にも合う



ロウニンアジ

①がーら
②刺身、煮付け
③釣り人に人気で、味も良い



メアジ

①がちゅん
②刺身、塩焼き
③沖縄のアジ、目が大きいのが特徴



アイゴ

①まーえー
②マース煮、煮付け
③唐揚げがよく食べやすい



ソデイカ

①せーいか
②刺身
③20kgにも達する大型イカ



トビイカ

①むんがーいか
②煮付け、刺身、干物
③夏から秋に漁獲される



コブシメ

①くぶしめ ②刺身、焼酎
③沖縄独特の大型甲イカ



スジアラ

①あかじん ②刺身、魚汁
③珊瑚礁域に生息する高級魚



シロクラペラ

①まくぶ ②刺身
③甘みのある上品な白身の高級魚

おきなわのさかな



オキナワモスク

①すめい ②餅の物、みそ汁
③全固シエア80%以上、生モスクの食材としての能力が強大



ヒトエグサ

①あーさ ②すまし汁、天ぷら
③磯の香りが強群



クビレスタ

①海ぶどう、んさっふ、②サラダ
③プチプチした食感が人気



ヒジキ

①ひじき ②炒め物、佃煮
③与那国、具志川海岸だけに生育する



スク(アイゴ類稚魚)

①ー ②産子
③沖縄独特の塩辛として有る



ハマダイ

①あかまち ②刺身、煮付け
③深海に生息する高級魚



アオダイ

①しちゅーまち ②刺身、魚汁
③体が青くて目がクリッとかわい



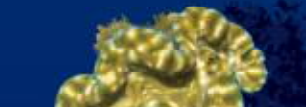
ハナフエダイ

①ふかやーびたろー ②バター焼き、魚汁
③マチ類と混じって漁獲される万能魚



ヒメジャコ

①あじけー(沖縄本島)、ぎーら(八重山)
②刺身 ③独特の風味が絶品



ヒレジャコ

①あじけー(沖縄本島)、うるぎーら(八重山)
②刺身 ③30cm以上になる大型のジャコガイ



ネズミフグ

①おはさー ②魚汁
③アバサー汁が有名、肝の固みがポイント



ヤイトハタ

①みーはい ②魚汁、煮付け、漬物、刺身
③和洋中どんな料理にも適する



クルマエビ

①ー ②刺身、天ぷら
③養殖生産量日本一



ヤコウガイ

①やくげー ②刺身
③貝殻は味噌汁に用いられる



チョウセンサザエ

①さざえ ②唐揚げ
③沖縄のサザエは殻がない



テングハギ

①ちぬまん ②刺身、煮付け
③テングのように前頭部が発達した突起が特徴



アカマンボウ

①まんたい ②ソテー、刺身
③マグロ同様で高値され、お手頃価格の万能魚



シラヒゲウニ

①がしちゅー ②にぼり、ウニ丼
③とろける旨さが特徴



サラサバテイ

①たかせがい ②バター炒め、刺身
③貝殻は貝ボタンに利用される



マガキガイ

①ていらじゅー、こ本貝
②刺身、和え物
③イノーに広く生息する巻貝